アタックNo. 1 涙の世界選手権 (1970)

メディア 映画 アニメ

ジャンル スポーツ

製作国 日本

色彩 Color

時間 55分

初公開日 1970/12/19

公開情報 東宝

【解説】

浦野千賀子の青春バレーボール漫画の名作を原作とするTVアニメ。その劇場版・第三弾。女子世界ジュニアバレーボール選手権がニューヨークで開催。中学女子日本一に輝いた富士見学園の主力・鮎原こずえと早川みどりも全日本選抜チーム「オールジャパン」に招かれ、さらにこずえはキャプテンの大任に就く。鬼コーチ・猪野熊大吾の指導のもと、かつてのライバルとともに心を通わせてチームワークを固めるこずえたち。やがてニューヨークに乗り込んだ一同はアメリカと韓国のチームにはどうにか勝つものの、決勝では最強最大の敵・ソ連チームと闘うことに。アメリカや韓国の選手たちの協力を得た試合前の猛特訓を経て、ソ連勢に挑むオールジャパン。こずえたちはソ連の最強選手ボルチンスカヤが放つ猛攻「殺人スパイク」を受けとめる新技「二段レシーブ」で闘おうとするが……。TV版の第2～3クール目を主体にした総集編版。「東宝チャンピオンまつり」内で上映。

【クレジット】

演出 大隅正秋
製作 稲田伸生
原作 浦野千賀子
脚本 田村多津夫
作画監督 竹内留吉
撮影 清水達正
美術 山崎あきら
編集 井上和夫
音楽 渡辺岳夫
声の出演 小鳩くるみ
坂井すみ江
村瀬正彦
恵比寿まさ子
武藤礼子
増山江威子